

夢・つかみ取れ！

佐藤ゆうこ事務所
TEL 052-931-2255

東区芳野 1-7-10
FAX 052-931-7689

「東区役所整備」に疑問を感じ、令和6年6月の本会議から、毎回質問を重ねて、既に1年半が経ちました。私はこれまで一貫して名古屋市に対し「正しい情報を区民に示してほしい。その上で区民の皆さんが判断した結果を尊重するべき。」と主張をしてきました。

ところが。そんな願いも叶わず、ここに来て「候補地選定が本当に公平・公正だったのか？」と思わせるような大きな疑惑が浮上してきました。思い返せば、突如「現庁舎隣地案」から「移転案」になり…。まさか…。



名古屋
市会議員
佐藤
ゆうこ



そもそも候補地選定の経緯は正しい？

『東区役所整備』について、候補地の選定に疑問を抱き、市に情報公開請求をしました。

■ 副市長×**財政局** の全てのやり取り

■ **財政局**×**全ての局** の全てのやり取り

すると、かつて世間を騒がせた「赤木ファイル」と同じでどちらも見事な**黒塗り**でした。

これでは疑われても仕方がありません。

一体、何が隠されているのでしょうか？

不透明な部分を**明ら**かにする為の開示請求でしたが、真っ黒な資料によって逆に**不透明**さを増しました。皆さんはどのように思いますか？

ご意見・ご要望等は
右記までお願いします



yuko19630106@yahoo.co.jp
(FAX) 052-931-7689
(電話) 052-931-2255
←ウェブサイト QRコード



もともとの候補地であった現庁舎隣地の建中寺さんが、市長に要望書を提出

— 要望書が手渡された経緯 —

- 名古屋市と建中寺は平成29年4月～令和4年6月までの約5年間、**前向きな交渉**が続けられた。
- ところが、令和4年4月（校舎案の申し出も同4月）、これまでの状況が一変し、名古屋市から**厳しい条件**が突き付けられた。
- 厳しい条件に対し、建中寺は市に要望を申し入れたが、**全て却下**された。
- 区民の皆さんには申し訳ないと思いつつも、建中寺は断らざるを得なくなった。
- その後は、東区役所整備を見守っていたが、1年ほど前から、建中寺への**風評被害が高まり**、このままでは建中寺に関わる責任役員までに影響が及ぶと思い、申し入れを検討。
- 令和7年11月、「東区役所整備に関する建中寺への風評被害について、名古屋市として過去の経緯も含めて透明性を確保の上、説明責任を果たすとともにその解消に努めること」との要望書を市長に提出。

— 令和4年4月に示された名古屋市からの条件 —

- ① **85年間は賃料の更新不可。**
- ② 賃料の査定となる「土地の鑑定評価」は市のみが行い**建中寺側の鑑定評価は採用しない。**
- ③ 市は債務不履行になるおそれがない為、**保証金は支払わない。**（他の事例では、支払っている。）
- ④ 原状回復義務（**更地での返還**）を契約条項に入れない。（他の事例では、条項に入れている。）

— 交渉決裂 —

賃料は**20年毎の見直しを要望**したが**却下**をされた為、これ以上の交渉は難しいと判断。断りに際し、市の職員から「**他に手を挙げている所がある。**」と言われ、市から引き留められることも、一切なかった。

— 建中寺の思い —

他の定期借地と同じような条件提示や協議をして下さっていたら、**85年間、市にお借り頂きたかった。**今後、区民が現地建替を希望されるのであれば、今の**借地期間が満了した約19年後に、適切かつ真摯な協議や条件を前提に土地の貸与の意向がある。**

計画より多少、時間を要するものの、角地まで広がる現地新築の可能性が浮上